

羽津青少協だより

第37号

羽津地区青少年育成協議会
平成23年3月1日発行

主な
行事

●羽津地区球技大会

●野外キャンプ

●電車旅行

●健全育成活動

一年を振り返って

青少年育成協議会 会長

平野 信幸



羽津地区の皆様、日頃は育成会活動にご理解ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、本年度も様々な行事を各町の育成会役員の方々と取り組み終えることができました。

AED研修会に始まり、ドームでの球技大会、一泊での野外キャンプ、そして秋の電車旅行。特に電車旅行においては予想を上回るご参加を頂き、団体専用列車だけでは乗りきれずに急ぎよ特急との分乗となる「うれしい悲鳴」も上がりました。

しかし、どんな状況においても担当役員をはじめ、全ての本部役員と育成会長による完璧な引率により、一人の迷子も出さなく大阪USJを満喫してまいりました。

いつの時代においても、子ども達のあふれる笑顔は社会の宝物です。この羽津の宝である全ての子ども達が身体も心も健康で成長してくれることを願い、私ども青少協は各町の役員の方々と力を合わせて、育成会活動を行ってまいります。地域の皆様方におかれましては、より一層のご支援をお願い申し上げます。

球技大会

ドッジボール 大会を終えて

羽津小六年 竹鼻 真央

私のチームは「大宮第一」です。私は今年初めてドッジボール大会に参加しました。

練習を始めたころは、あまりやる気がなかったのですが、練習をしていくうちにとても楽しくなりました。だから、つき指をしたらはあまり練習ができなくてつらかったです。あと、私はジャンプボールなので、家でタイミングよく飛べるように少し練習しました。でも、ドッジボール大会の決勝でボールをとられて負けてしまいました。とてもやさしかったです。

来年は、大会には出ないけれど練習に行けたら行きたいです。リベンジしてほしいです。



球技大会の思い出

八田第一・二育成会長
新田 歌純

七月二十五日、四日市ドームにて球技大会が行われました。

今年の練習期間は猛暑続きで二ニュースでは熱中症が連日とりあげられていましたが、そんな大人の心配をよそに子ども達は元気一杯で毎日の練習も一生懸命に取り組んでくれました。大会前日の夜は眠れなかったという子どももおり、試合に対する真剣さが伝わってきました。結果は、男子チーム・女子チームともに準優勝で、中には悔しい思いをした子どももいましたが、みんなよく頑張ってくれました。子ども達のキラキラした姿が印象的な一週間でした。



野外キャンプ

野外キャンプ

羽津北小五年 近藤美友

今回、このキャンプに初めて参加しました。仲良しの友達とペアーを組むので楽しかったです。テントを張ったりしましたが、テントを張ったりすることがなかったのが不安もありました。実際、テント張りは大変でしたが、うまく出来ました。その後入ったブールがすごく浅くてびっくりしたけど楽しかったです。夕食のカレーも翌日のみそ汁も皆で協力して作ったのでとてもおいしかったです。参加前に思っていた不安もふきとんでしまうくらい楽しかったです。また来年もぜひ参加したいと思いました。お世話になった方にとても感謝します。



キャンプに参加して

八田第三育成会長 表 雄矢

子ども達が楽しみにしていた野外キャンプ。逆に無事に役目が果たせるか不安だった自分。そんな中、担当となった子ども達をはじめ、参加した全ての子どもが、素直で元気良く、多くの面で助けられました。

共同作業のテント張り、食事作り、器材の片付け、清掃など全てが普段した事のない作業ばかりで、子ども達にアドバイスを求められた時は間違った事が言えないプレッシャーがあり、自分自身も成長させられました。

今回の野外キャンプを通して、共同作業による相互援助の心、普段の快適な生活の有り難み、両親・家族への感謝の気持ちなどを子ども達が感じてくれたのではないかと思います。行事を運営された役員の皆様、お疲れ様でした。



電車旅行

電車旅行の思い出

羽津北小六年 結城和哉



十一月二十一日(日)、電車旅行でユニバーサルスタジオジャパンに行きました。空は、とってもきれいな青空で、寒くもなくちょうどいい気温でした。ぼくは、普段あまり電車に乗って遠くに行った経験や特急に乗る機会もなかったもので、電車で移動する時間も楽しめました。電車の移動中は、友達と話をしたりして家族で車で行く旅行とは別のおもしろさがありました。園内は、人がいっぱい待ち時間が長くて乗れた数は少なかったけど、行く前から「これだけは乗ろう」と決めていた乗物にはだいたい乗れてすごく楽しめました。友達と楽しく遊べて良い思い出の旅行になりました。

電車旅行はUSJ

大宮第三育成会長 長島洋子

家を出ると満天の星。普段ならまだ爆睡中だなど思いながら駅へ向いました。行先はUSJ、友達同士ということもあり、子ども達はやや興奮気味で、私も眠気が覚めました。

USJに着く頃には、汗はむ程の陽気となり、パーク内では、子ども達が少しでも多く遊ぼうと一生懸命でした。クリスマスが近いという事で、大きなツリーが印象的でした。帰りの電車では、大人が疲労に襲われているのを尻目に、子ども達はおはしゃぎでした。

そんな姿を見て、今も昔も楽しめる事って大して変わらないんだなと実感しつつ、電車旅行がこれからも続くよう願う一日でした。



健全育成活動

健全育成部 伊藤勝博

今年度の健全育成部活動は、普通救命救急講座(AED)と人権研修会を実施しました。二月六日の人権研修会では七十二名の参加があり、青少年育成室 室長田中繁様の講演を聞いた後、参加者の間でディスカッションを行い、有意義な時を過ごしました。

健全育成部は子ども達に直接触れ合う行事はありませんが、育成者の皆様と一緒に子ども達の為に学ぶ事が出来るので、良い経験をさせて頂けて、とても感謝しています。ご協力誠にありがとうございました。



編集後記

青少協だより 37号を発行させて頂きます。

発行に際し、育成会長様をはじめご協力を賜りました皆様に、深く感謝しています。

どうも有難うございました。

広報部 宮澤加代子
藤井 ゆか